

# 4-3 児童・生徒のための環境教育推進事業

## 事業目的

小学校の環境教育を入口に、「環境配慮行動」が子どもを核として学校及び家庭で取り組まれ、更には地域全体での取組へと発展することで、低炭素型のライフスタイルが普及・定着することを目指します。

## 事業効果

CO2削減効果	- t-CO2
その他(参加校予定)	25校

## 事業内容

【事業概要】 2カ年継続事業

①1年目

出前講座を受講(e行動宣言)し、児童が環境日記等に取り組みながらエコ実践(取組発表・表彰)

②2年目

①の参加校のうち希望校に、電力監視モニターを設置し、エコ実践(節電・分析)

【平成28年度事業費】総事業費 2,875千円

(うち環境税充当額 1,879千円)

【平成28年度事業量】①25校予定, ②はH29年度から実施

第1ステップ

・みやぎe行動(eco do!)出前講座, e行動宣言

第2ステップ

・e行動実践(環境日記, 光の貯金)

第3ステップ

・取組発表会, 表彰

第4ステップ  
翌年

・小学校への電力監視モニター設置, 運用

## 現 状

■県内において省エネ意識が高まるなか、民生家庭部門の二酸化炭素排出量は、依然微増傾向にあり、削減対策が急務の状況

■県民や事業者の環境配慮行動促進策「みやぎe行動(eco do!)宣言登録」を推進するために宣言内容の「見える化」が必要

## 税導入後のイメージ

■環境教育の普及 ■家庭・地域への環境配慮行動の波及



出前講座



環境日記



取組発表会



光の貯金



電力監視モニター(イメージ)